

自動車診断用コネクタ OBDII からの車載 CAN データを USB 経由で取得できるパッケージ「カートモ UP USB」販売開始 — 実車走行実験時の各種車載 CAN データの手軽な計測に —

株式会社 ZMP (東京都文京区、代表取締役社長: 谷口 恒) は本日、自動車診断用コネクタ OBDII からの車載 CAN データを USB 経由で取得・モニター・保存できるパッケージ製品「カートモ® UP USB」の販売を開始致しました。

本製品は、ハードウェアとして、自動車診断用コネクタ OBDII を利用し、車載 CAN データを取得することができるインタフェースモジュール (外部からの同期信号の入力や、他機器への電源供給も可能) と、OBDII/D-SUB 変換ケーブル、および USB ケーブルが含まれます。別チャンネルの CAN データの同時取得を行うための分岐ケーブルはオプションとなります。また、ソフトウェアとして、CAN の通信設定とデータの確認が可能なコンフィギュレーションツールと、CAN データから特定の ID を取り出し物理値などに変換するデータベース作成機能とモニター機能とを統合した Viewer アプリケーションが含まれます。保存したログデータを再生するための Player アプリケーションはオプションとなります。

自動車や車載機器の研究開発において、車両データや外部のセンサなど異なるチャンネルの CAN データの同期取得を実現し、多くのデータを取り扱う複雑な実車試験の簡素化にご活用頂けます。

本体価格は 85,000 円 (税別)、オプションの分岐ケーブルは 5,000 円 (税別) で、本日より受注を開始致します。



カートモ UP USB
パッケージ構成概観



分岐ケーブル
(オプション)

カートモ UP USB

<http://www.zmp.co.jp/products/obd2>

【特徴】

- ・小型 CAN-USB インタフェースモジュールにより自動車診断用コネクタ OBDII から車載 CAN データの取得が可能 (図 1)
- ・分岐ケーブル (オプション) の利用により計 2 チャンネルの CAN データの取得が可能 (図 2)
- ・USB バスパワー駆動
- ・電源出力により他の機器に電源供給可能
- ・デジタル入力 (1 チャンネル) により同期信号が入力可能
- ・終端抵抗を内蔵 (背面スイッチで設定)
- ・CAN 通信設定・モニタリングツール付属 (Windows)
- ・CAN データを抽出し物理値などに変換するデータベース作成ツール付属 (Windows)
- ・データベースで変換したデータを活用する API を用意
- ・ログデータ再生ツール (Windows、オプション) で保存したデータの再生が可能



図1 OBDIIコネクタへの直接接続

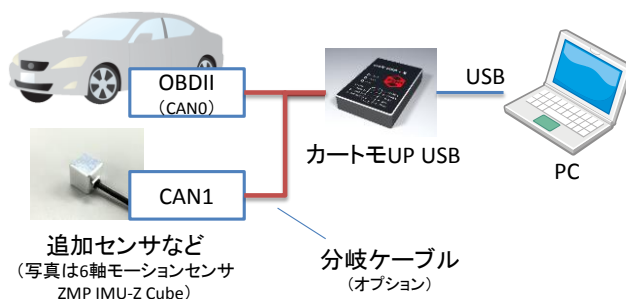


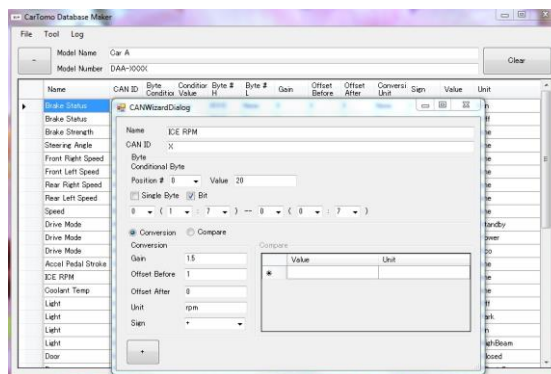
図2 追加センサなどの接続例

【価格】

カートモ UP USB 85,000 円(税別)

<構成>

- ・CAN-USB 変換インタフェース(ZMP CAN USB-Z) × 1
- ・OBDII ケーブル(OBDII オス ⇔ D-SUB 9pin メス) × 1
- ・USB(マイクロ B オス ⇔ A オス)ケーブル × 1
- ・CAN 通信設定用アプリケーション CD-ROM × 1
 - コンフィギュレーションツール
 - マニュアル
- ・データ記録・モニター用アプリケーション CD-ROM × 1
 - データベース作成アプリケーション
 - Viewer アプリケーション
 - マニュアル



ビューワアプリケーション設定画面

分岐ケーブル(オプション) 5,000 円(税別)

- ・D-SUB 9pin オス / D-SUB 9pin オス ⇔ D-SUB 9pin メス

【主な仕様】

CAN チャンネル数	2(分岐ケーブル(オプション)使用時)
CAN ボーレート	最大 1[Mbps](125, 250, 500, 1000[kbps]切替)
コントローラ	CAN2.0A, 2.0B (ID:11, 29[bit])
PC バスインタフェース	USB2.0(バスパワー給電)
IO インタフェース	デジタル入力 × 1(シュミットトリガー、最大 1[kHz]、最大 30[V]) アナログ入力 × 1(0-16[V]、12[bit])
タイムスタンプ	10[μs]
電源出力	USB バスパワー(5V)/EXT(最大 16V3A)
サイズ・重量	(CAN-USB インタフェース部)約 60 × 40 × 20[mm]、約 50[g]
アプリケーション	Windows 7/8
ドライバ	Windows 7/8、Linux
動作環境	-20~60[°C] ※結露なきこと

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® PHV



RoboCar® MiniVan



CarriRo®

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。2015年5月には DeNA と人に移動革命を起こす「ロボットタクシー株式会社」を設立するなど、ZMP は圧倒的なビジョンとテクノロジーで世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。